

【2026 年度/教養科目領域/学術科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
地域学		必修	1	1.2	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
坂本 宏史 他	D305	sakamoto	木曜日 10:00~12:40		
授業の目的・概要	<p>大学生としての教養と地域行政についての知識を身に着けるため、地域の諸問題や地域連携の実例を学び、今日的課題への取り組み方を考える。専門職を目指す者としてのコミュニケーション能力を養う。</p> <p>富士河口湖町と大学との連携を基礎に、地域行政の専門家や、実際に地域おこしにかかわっている団体の代表、さらに地域に根差す女子プロサッカーチームから講師に招き、保健・医療、福祉、地域づくりなどの活動について紹介し、活動の実践における今日的課題について解説してもらう。各回講義終了後小テストまたは小レポート課題を行い、結果について解説し理解を深める。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	地域行政、地域おこしに実際に係る専門家から直接話を聞くことができる貴重な機会であるので、質疑などを積極的に行ってほしい。				
教科書	特に指定しない。 担当講師が資料を配布する。				
参考書	特に指定しない。				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	富士河口湖町の地域特性や保健・医療・福祉分野等における課題や問題解決のための取り組みや具体的な活動について理解することができる。			HSU (1)、(2)、(3)、(6)	
②	地域行政における多種の専門職それぞれの役割を理解できる。さらに職種間連携について考えることができる。			HSU (1)、(2)、(5)	
③	地域おこし（地域の活性化）の実際と課題を理解できる。			HSU (1)、(2)、(5)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等		授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)	
1	富士河口湖町における行政を学ぶ。 地域行政の概要について、富士河口湖役場政策企画課職員が講義する。質疑応答	9月1日 [担当] 坂本宏史 [講師] 渡辺和樹	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	3
2	スポーツによる地域の活性化について、なでしこリーグ FC ふじざくら山梨から講師を招いて講義を聴く。質疑応答	9月8日 [担当] 坂本宏史 [講師] 五十嵐雅彦	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	4
3	地域行政の取り組みの実際と課題(1) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅠ—富士河口湖役場観光課職員による講義 質疑応答	9月15日 [担当] 坂本宏史 [講師] 三浦貴洋	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	3
4	地域行政の取り組みの実際と課題(2) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅡ—富士河口湖役場生涯学習課職員による講義 質疑応答	9月29日 [担当] 坂本宏史 [講師] 杉本悠樹	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	4
5	地域行政の取り組みの実際と課題(3) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅢ—富士河口湖役場健康増進課職員による講義 質疑応答	10月6日 [担当] 坂本宏史 [講師] 藤江美怜	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	3
6	地域行政の取り組みの実際と課題(4) 富士河口湖町における行政現場での取り組みの現状と課題について学ぶⅣ—富士河口湖役場 福祉推進課職員による講義 質疑応答	10月13日 [担当] 坂本宏史 [講師] 杉本悠樹	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	4
7	地域行政の取り組みの実際と課題(5) 「地域おこし協力隊事業（富士河口湖町本栖地区の活性化）」についての講義を聴く。質疑応答	10月20日 [担当] 坂本宏史 [講師] 中原 崇	対面授業	講義後出題される小テストに解答する。講義から、課題を抽出し整理する。	4

【2026 年度/教養科目領域/学術科目群】

8	地域連携の実際(1) 地域社会における女性の活躍の事例を通してこれからの地域振興のあり方を講義する。	10月27日 [担当] 坂本宏史 堤美智	対面授業	講義後出題される小レポートを提出する。講義から、課題を抽出し整理する。	4
試	期末試験は行わない 達成度評価、評価のポイントを参照				

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	講義終了時に、内容についての小テスト（クイズ）を出題する。各12.5点、計100点満点（全体の100%）	対面講義時間内に Teams 上で出題する。採点后返却する。講義内で講評をおこなう。
	②	✓		
	③	✓		
	④			
	⑤			
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	堤 美智、特別講師 [渡辺 和樹 (富士河口湖町政策企画課)、三浦 貴洋 (富士河口湖町観光課)、宮下 みほ (富士河口湖町福祉推進課)、藤江 美怜 (富士河口湖町健康増進課)、杉本 悠樹 (富士河口湖町生涯学習課 学芸員)、中原 崇 (元地域おこし協力隊)、五十嵐 雅彦 (FC ふじざくら GM) ]
教員の実務経験	富士河口湖役場で町の行政を担当する職員や、地域おこしを実践している元役場職員 (地域おこし協力隊) を特別講師として迎える。また専任講師の堤 美智 准教授は、地域経済の振興についての専門家で、国内外の事情に詳しい。
実践的授業の内容	
そ の 他	授業回の入替えや講義日を変更する場合があるので注意すること。